

東京湾海況情報 22-11

東京湾水質調査結果（平成23年2月分）

平成23年2月10日発行

千葉県水産総合研究センター

東京湾漁業研究所

〒293-0042 富津市小久保3091

TEL 0439-65-3071

E-mail futtsu-gk@mz.pref.chiba.lg.jp

千葉県農林水産技術会議

資料：東京湾水質調査（内湾：わかふさ2/1、内房：2/1ふさみ丸）
千葉県漁業協同組合連合会、新富津漁業協同組合、千葉県環境研究センター
関東・東海海況速報

水温・塩分の状況(図1～2、表1)

表層水温は、内湾8～11℃、内房11～16℃で内湾中部以北は平年並みでしたが、内湾南部から湾口にかけては高めでした。表層塩分は、内湾29～31とやや低めでしたが、内房では33～34と平年並からやや高めでした。特に内湾南部では、33を超える高塩分水塊が富津岬北側まで張り出していました。

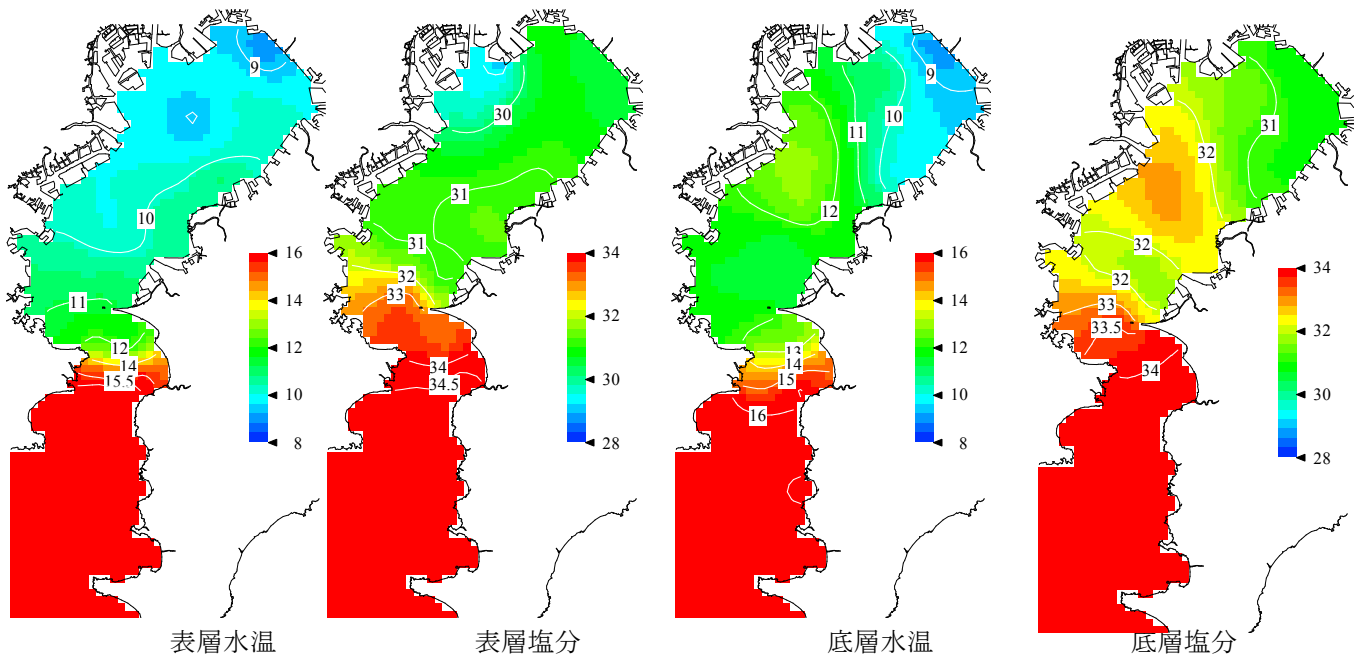


図1 水温と塩分の水平分布

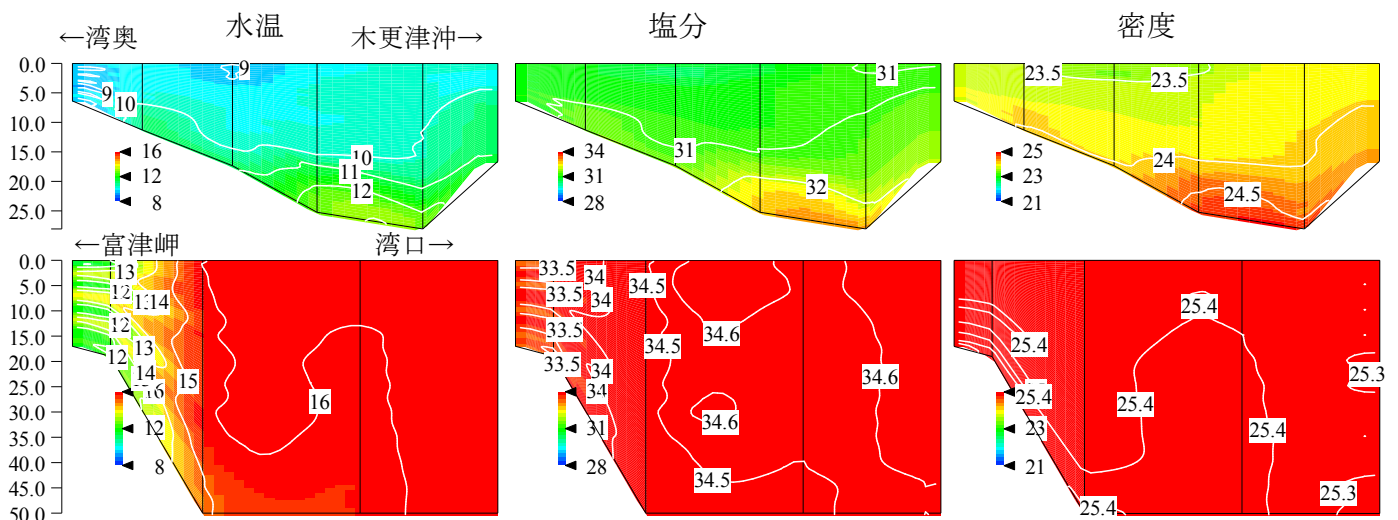


図2 鉛直分布(上:内湾,下:内房)

赤潮の状況(図3、表1)

内湾中央から北部海域では、赤潮までは至らないものの透明度2.5m以下pH8.5と赤潮に近い状態でした。

優占種は、珪藻のキートケロス(*Cheatoceros sociale*)とスケルトネマ(*Skeletonema costatum*)で、全域でノリの色落ちをもたらすユーカンピア(*Eucampia zodiacus*)が出現し始め千葉北部ではやや多めでした。

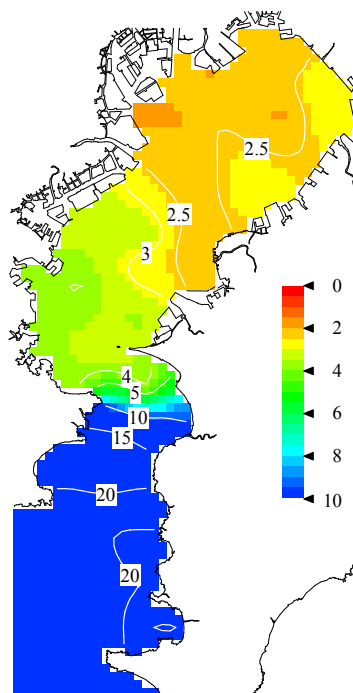


図3 透明度の分布(m)

貧酸素水塊の状況(図4、表1)

貧酸素水塊は、全域で観測されませんでした。

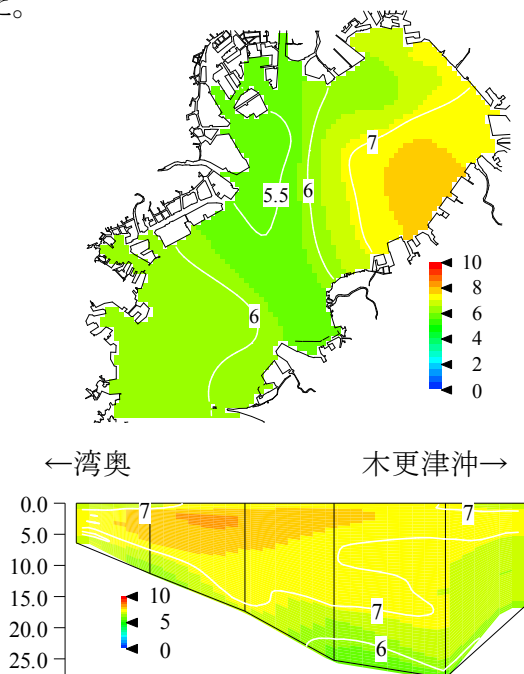


図4 内湾のDO(ml/L)

(千葉県水産総合研究センターでは、溶存酸素量2.5ml/L(酸素飽和度50%)以下を貧酸素水塊としています)

栄養塩類の状況(図5、表1)

表層の栄養塩類は、全域でDIN及びPO4-P 平年より大幅に少なく、ノリ漁場周辺のPO4-Pが色落ちのおそれのある10 μg/Lを下回っている状況は先月から改善されていません。

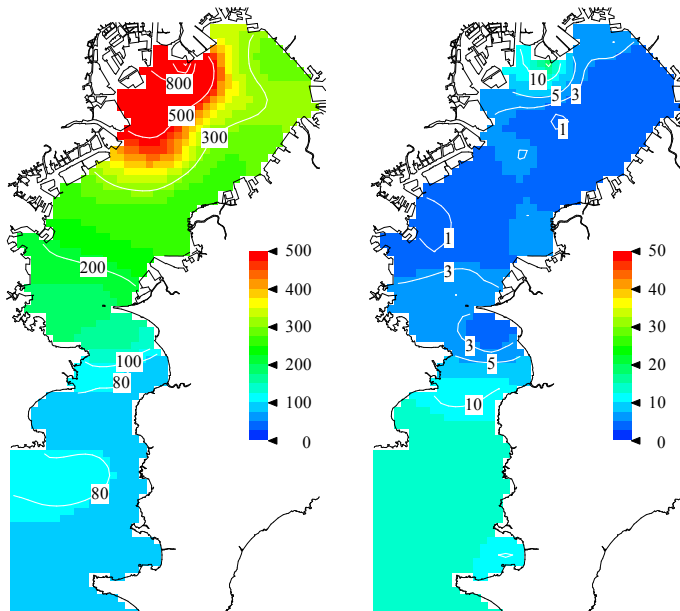


図5 表層の栄養塩類

(左:DIN, 右:PO4-P 単位はいずれも μg/L)

黒潮の状況(図6)

黒潮は、N型流路をとり八丈島付近で北上し、房総半島沖を北東方向に流れています。野島崎付近から相模灘にかけては、黒潮から暖水が波及しているようです。

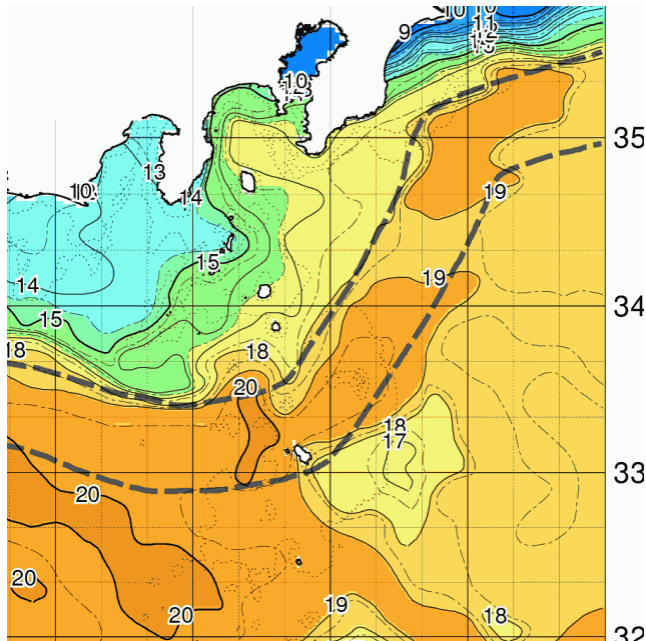
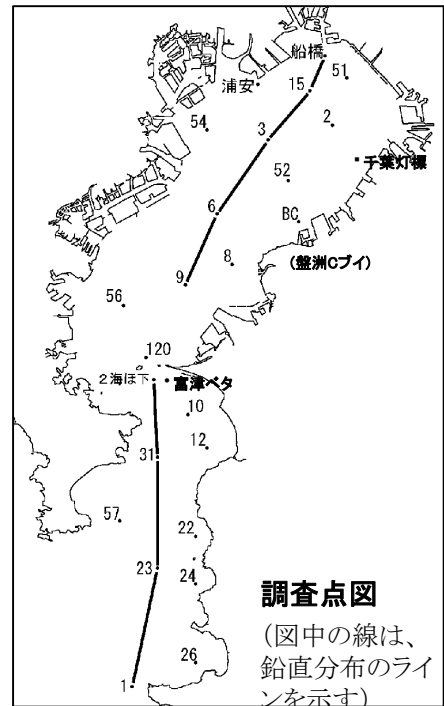


図6 黒潮の動き(2月1日)



調査点図

(図中の線は、鉛直分布のラインを示す)

表1 主な調査点の水質調査結果(調査点は、右図参照)
(調査日：平成23年2月1日)

調査点	透明度	水温	塩分	pH	底層のDO (ml/L)	溶存無機 態窒素 ($\mu\text{g/L}$)	リン酸 態リン ($\mu\text{g/L}$)	アンモニア 態窒素 ($\mu\text{g/L}$)	クロロフィルa量 ($\mu\text{g/l}$)	
内湾	船橋	2.4 (2.9)	8.8 (9.0)	30.63 (31.24)	8.5 (8.4)	6.9	299 (506)	5 (18)	30 (62)	18.4
	st.15	2.3 (3.4)	9.5 (9.4)	30.64 (31.45)	8.5 (8.4)	6.1	367 (506)	2 (14)	7 (60)	25.7
	st.3	2.5 (4.2)	9.0 (9.3)	30.23 (31.00)	8.5 (8.4)	6.8	429 (579)	1 (19)	13 (91)	15.4
	st.6	2.2 (4.5)	9.5 (9.4)	30.51 (31.36)	8.5 (8.4)	5.6	450 (480)	3 (14)	19 (62)	36.9
	st.9	2.8 (5.0)	9.7 (9.8)	31.01 (31.67)	8.5 (8.3)	6.2	242 (447)	2 (16)	4 (68)	15.4
	盤洲Cブイ	2.9 (4.1)	10.6 (9.9)	31.07 (31.67)	8.5 (8.4)	7.1	250 (465)	2 (16)	5 (62)	18.8
	st.8 (盤洲Aブイ)	2.3 (4.1)	10.3 (10.0)	31.19 (31.86)	8.5	5.8	255 (445)	3 (16)	7 (58)	22.3
	富津ベタ	3.7 (4.7)	10.7 (10.3)	31.07 (31.79)	8.4 (8.3)	5.8	196 (408)	3 (19)	8 (62)	13.3
内房海域	第2海ほ下	3.5 (7.2)	11.6 (11.3)	33.31 (32.95)	8.4 (8.2)		162 (304)	3 (16)	6 (40)	4.2
	st.31	15.0 (9.4)	16.0 (12.1)	34.46 (33.28)	8.2 (8.2)		83 (239)	8 (16)	4 (29)	2.5
	st.23	18.0 (17.7)	16.3 (14.5)	34.6 (34.27)	8.2 (8.2)		82 (131)	11 (15)	8 (14)	0.6
	st.1	23.5 (19.7)	16.8 (15.2)	34.65 (34.47)	8.2 (8.0)		73 (117)	11 (16)	4 (14)	0.5
	st.10 (下洲沖)	4.5 (8.4)	11.8 (12.4)	33.35 (33.50)	8.4 (8.2)		133 (244)	2 (16)	3 (27)	
	st.12 (湊沖)	9.5 (7.7)	15.6 (11.7)	34.61 (33.41)	8.4 (8.3)		55 (215)	7 (13)	4 (36)	
	st.22 (保田沖)	20.0 (15.7)	16.7 (14.3)	34.61 (34.38)	8.2 (8.2)		74 (137)	11 (14)	3 (15)	
	st.24 (富山沖)	20.0 (16.5)	16.8 (14.8)	34.64 (34.38)	8.2 (8.2)		74 (119)	11 (15)	5 (15)	
	st.26 (館山湾内)	15.0 (17.9)	16.8 (15.0)	34.67 (34.43)	8.2 (8.2)		66 (112)	10 (15)	3 (13)	

(): 過去10年間の平均値

※透明度、pHとクロロフィルa量の橙色は赤潮、DOの青色は貧酸素水の基準に達していることを示しています。